

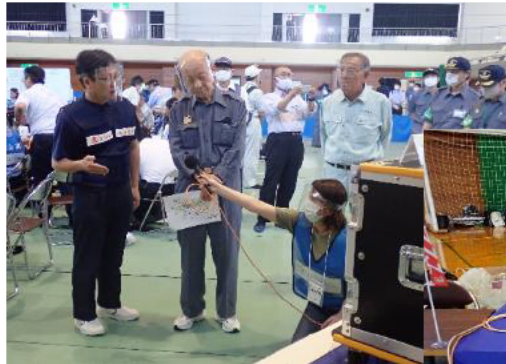
令和2年度富山県総合防災訓練において臨時災害放送局の開設訓練を実施

総務省北陸総合通信局（局長：三田 一博）は、令和2年8月30日（日）に富山県滑川市総合体育センターで開催された令和2年度富山県総合防災訓練（主催：富山県、滑川市）に参加し、臨時災害放送局の開設訓練を実施しました。

当日は、被災地での活用を想定し、滑川市が富山県内のコミュニティ放送事業者で組織する日本コミュニティ放送協会富山地区連絡会（事務局：富山シティエフエム株式会社）と連携し、当局が保有する設備を用いて臨時災害放送局の開設訓練を行いました。今回の訓練では、実際の災害時における放送局免許手続きを想定し、電話による滑川市からの免許申請や、当局の免許付与等の訓練についても実施しました。

また、石井富山県知事が臨時災害放送局訓練の放送ブースから、災害に対する常日頃の備えをしておくよう呼びかけを行いました。さらに、災害対策本部からのリアルタイムな情報を来場者がFMラジオで聴取しました。

当局では、今後も県・市町村の防災訓練等での臨時災害放送局の開設訓練や設備展示等を通じて、災害時の臨時災害放送局活用を促して行きます。



石井知事の視察模様
(三田局長による説明)



臨時災害放送局ブース



石井知事の臨時災害放送局
出演模様



免許等手続きの訓練模様
(中野放送課長が滑川市と電話対応)